

【めむろ未来ミーティング日程 12】

令和6年1月 13日（土）

10:30～12:00

- 参加者 17人
- 芽室町 町長、副町長、教育長
政策推進課長、魅力創造課参事
- 記 録 広報広聴係長

- 1 開会
- 2 町長挨拶
- 3 町からの説明事項
 - 資料1 公共施設再配置構想
 - 資料2 新嵐山スカイパークの在り方
- 4 意見交換

【意見】

新嵐山に関する今回の結果、非常に残念に思っている。議会でも新嵐山は誰のものかという議論がされていたが、これは町民全員の財産だと私は思っている。付き合いのある東京の大手メーカーの方からも、十勝に来た際には帯広のホテルではなく、新嵐山荘に宿泊したいという要望が多かった。リスがいて、空気と水が非常に素晴らしいということで好評を得ていた。それがこんなことになるとは夢にも思っていなかったが、近年は料理が美味しくない、10時までの門限が厳しいなどの不評が続き、だんだん疎遠になっていった。

国民宿舎とは言え、基本はサービス接客業である。芽室町は大手企業があり、町職員の皆さんもご尽力されて企業誘致に関しては目覚ましい発展を遂げている。そういった企業誘致により経営の安定した地域だと認識していて、今回起こったことはソフト部分が欠落していたと感じている。そのような大手企業が新嵐山スカイパークを使用するような企画をされてはいいかがか。また、農業においてもさつまいや生姜、ピーナッツなどが開発されているので、そのような地域を大事にしながら外貨を稼ぐ施設であっていただきたい。

昨年、輸出セミナーなどの開催が十勝圏で賑わっていて、帯広市内のホテルでの開催が多い。帯広市内のホテルからわずか2、30分で景観の負けていない新嵐山スカイパークがあるという話はさせてもらっている。そのような企画などソフトの部分を充実させてもらいたい。補助金などにぶら下がった企画運営をするコンサルタントもいるが、逆に共に汗を流して地域活性化のために頑張ろうというコンサルタントもいる。また、今回に関しては金融機関からの経営指導がなかったのか。

いずれにせよ、町民のための施設であることを基礎とした形で、道外、世界を呼び込めるような運営をしていただけたら、私は負けるものはないと思っている。町長、副町長の若い二人にはよりご活躍していただきたいと思う。新嵐山の再建を行い、すごいと言われるような地域にして、芽室町の発展、十勝の発展、日本の発展に繋がるような展開にしていきたい。

【町長】

様々な点でご指摘いただいて、私どもも反省すべき点はある。新嵐山の再開に向けて努力しているのは事実であり、今回、未来ミーティングで地域を回っていても町民が使いやすい、誇りを持てるような施設にしてほしいという意見を多くいただいた。ベースとして考えるのは人と人との関係で、接客やホスピタリティが重要だと思っている。また、町内事業者との連携についても反省点としてあるので、新嵐山の再開においてはそこをしっかりと頭に入れて取り組んでいきたい。

この後スキー場の話もできるかと思うが、なかなかスキー場単体で黒字化するのは難しいので、食や夏の魅力、エリア全体を活用して黒字化していくという感覚が大切だと思っている。

宿泊に関してはそもそも不要だという意見もあり、また、必要にしても客室の数はどの程度必要なのかという議論もある。残すとしても魅力を最大限に活かして少ない部屋数であっても価値を出していくという考え方もあるかと思うが、資料のとおり、今はあり方の骨格もランドデザインも決まっていない、まっさらな状態。ここから町民や利用者にとって必要

なことを取捨選択して検討していきたい。

【意見】

昭和50年の新嵐山荘オープンから5年間、事務の仕事をしてきた。それを踏まえて思うことは、雪が降らなかつたら経営が大変であるため、新嵐山荘はやめるべきである。役場職員の給料を払っていくことは経営的に厳しい。

また、芽室町はこれから野菜をたくさん作っていくべきだと思う。私は北伏古で米を作っていたが、それを野菜に転換するというのでたい肥を作った。3年前から鹿追町で野菜を作っている。キャベツを作って農協が中心となって増やしているが、芽室町も農家の仕事が増えるようなことを新嵐山でやってはどうか。役場職員が国民宿舎を運営することは難しい。新嵐山スカイパークに野菜センターを作り、野菜の苗を販売して農家に卸し、それを出荷して所得を得る。そのようなことをやるべきである。私は鹿追町で野菜の作り方を教えて、特許を取得している。赤字で経営を続けるより、芽室の農家のことを考えた方がいい。

【町長】

勘違いされてはいないと思うが、新嵐山に町の職員はいないため、人件費を支払っているということもない。指定管理という形で事業者が町に委託料を支払っている。これからの考え方としては、今までは第三セクターという町が100%出資している会社に指定管理委託をしていて、町民の憩いの場と観光の振興の両立はなかなか難しい立場であった。新嵐山自体をやめるべきというご意見ではあったが、私としてはエリア全体で資源を活かして将来に繋げていきたいという気持ちがあり、最終的にはこれから考えていきたい。観光の集客に関しては民間事業者に任せて、町民に対してのサービス、還元に関しては町で責任をもって予算をつけて対応していく仕組みを考えている。

スキー場は確かに仰るとおり、今年もこの状態では一部オープンできたかできないかというような状況だったと思う。小雪による危機感があるので、スキー場だけでなくエリア全体で考えたい。野菜など、食

に関する部分は良い観点だと思う。

もう一つの観点でいくと、農業経営ということになる。今2万ヘクタールの農地があり、農家は500戸ぐらいになった。割り返すとどんどん経営面積が大きくなってきており、農業に就農するというのはなかなか簡単にいかない状況になっている。平均で35ヘクタール程度の経営面積で、いわゆる畑作4品以外のものに手をつけると労力もかなり必要で、大型機械でやれる農業がメインになっているような状況がある。野菜の振興は大事だと思っているが、しっかり労力を確保できないと、難しいと感じている。

【意見】

芽室町でちょっと困っているのが、やはりお風呂。銭湯がなくなってしまったので、できれば「森の湯」というような形で100人、200人は入れるような大浴場を必要とされている方の声が多い。

野菜においては本当に芽室の皆さん頑張っておいでなので、もう日本の国内は先細りになるため、これからは世界をターゲットに当てた動きをされてはいかかかなと思う。世界はちょっと厳しいものがあるかもしれないが、それを撤廃していくような政治力を駆使して、世界に通用するようなことを目指して発展していかなければ時代にも遅れる。また、発展にふさわしい地域だと思っている。新嵐山のすぐ裏には本わさびも自生している。ピーナッツや本わさびなど、そういった観光資源を海外の方に体験していただいて、外貨を稼ぐ。命の次に大事なものはお金。そこをよく踏まえた形での展開をしていただきたい。

【町長】

浴場に関しては色々な地域でお話をいただいており、平成28年の台風災害時においても新嵐山の浴場を解放した経緯もあり、必要性は理解している。事業費も含め、吟味していきたい。

海外への発信、集客については今後必要になると思うが、ターゲットを絞ったうえで、可能性が出てきた段階で次の段階として取り組むことが現実的だと思っている。

【意見】

新嵐山がこのような状況になり、今後再建するに当たっては原因を捉えて再建に向けて進めてほしい。

今月、債権者会議があると聞いたが、何を行うのか。今後再建するとのことだが、どのような方向になるのか。民事再生法が適用されるのか。債権者との和議も成立していないが、今後についてどう考えているのか。

【町長】

議会からも今回の総括を求められているため、債権者集会後を目途に町としてまとめていきたいと考えている。経過や要因、原因をまとめ、抜粋になるかと思うが皆さんにもお知らせしていきたい。

【副町長】

会社の社長として法的手続きの件を説明させていただいたが、11月初めに、会社として破産申立てをした。これは法的手続きであり、今は裁判所にその判断を委ねている状況。裁判所が指名した弁護士によって今整理が進められている。債権、負債の総額についてはまだ確定はしていないが、およそ1億と少し。破産管財人によって債権債務を確定させている状況で、1月の債権者集会は裁判所が主催するもので、債権者にお集まりいただき、11月時点で会社の持っている財産を現金化して、債権者に配当していくことになるが、配当する順番は法律で決まっており、国に納める税金や社員に支払う給料が優先され、仕入れ業者に対する債権は最後になってしまうが、それを確定させていく作業が債権者集会である。

民事再生法という話があったが、再生というのは現実的にあり得ない状況で、法的整理の中で清算する手続きに入っている。

会社の整理は夏頃までかかると思われる。

【意見】

債権者は納得してくれるのか。和議が成立して初めて次どうなるかだと思う。

また、再建するにしてもどのくらいお金がかかるのか。設備も休止していると相当傷むと思う。

【町長】

各会場でも再建に当たってお金がかかるのではという意見をいただいている。施設を休止させていて相当傷むため、少なくとも改修は必要だと思う。居抜き状態で再開することにはならない。しかし、その事業費に対して町の財源をいくら使うのかという部分をポイントにしていただきたい。現在も動いているが、国の補助金や交付金、クラウドファンディングなどを活用するなど、皆さんのご協力もいただきながら町の負担がどのくらいかという部分をポイントとしたい。総事業費が出ていないので議論にならないが、そのように考えている。

【意見】

新嵐山スカイパークの存続ワークショップに二日間、ファシリテーターとして、町民として参加させていただいて、様々な方のポジティブで建設的な意見を聞くことができたと感じている。その中で二点。まず、一つは、モンベル社との協議を進めているということだが、町民に、どのような内容で進めて、どうランドデザインを策定しているのかという経過を、決定事項ではなく知らせてほしい。また、ワークショップなどの意見が反映されているかを町民は確認できるのか。

もう一点は、新嵐山がこのような状況になってしまったことを逆にチャンスと捉えて、学校教育、総合授業や探求の授業などで、子ども達にも教育に連携できたら良いと思う。

【町長】

モンベル社とは3年ぐらい前から色々と協議をさせていただいている。日高山脈の国立公園化への取組の中で、十勝・日高山脈観光連携協議会をつくり、モンベル社とフレンドエリア登録をした。その後、町と単独で昨年6月にまちづくり連携協定を締結させていただいた。そのような経過であり、新嵐山の問題とは全く別で動いていたことは理解いただきたい。第三セクターを諦めた昨年7月の段階から次の担い手を探さなければという思いがあり、モンベル社にスキー場を全部やってもらうということではなく、そのような事業を行っている企業を紹介してくれない

かという話をしたところ、先方に非常に関心をもっていただき、お手伝いしますかということになったため、まちづくり連携協定を結んでいるということもあり、ランドデザインの策定をお願いすることになった。ただこれは企業誘致に近いものがあり、先方のこともあるため簡単に情報を流すことにはならない。そのため、話がまとまった12月に議会でお話しをさせていただいたという経過。

あくまで現時点でお願いしようとしているのはランドデザインまで。担い手としてやってほしいというところまではいっていないが、ランドデザインを描いていただく以上、その後もやっていただくという可能性はある。

これまで説明会を7時間、LINE アンケートでは135件の意見をいただき、ホットボイスも100件以上いただいている。今回の未来ミーティングやワークショップ、また、その前には自分ごと化会議も行った。それらの意見を全体的に分析して町として何が必要か、それを整理するのが資料1番のあり方の骨格の部分である。その後、町の考えを踏まえてアウトドアの専門家であるモンベル社にランドデザインを描いてもらう。モンベル社も多様な提案をしてくると思うが、それが芽室町に合っているかどうかを選定していく。

町民の皆さんからの意見聴取としては今回の未来ミーティングが最後としてあり方を決めるが、あり方を町民の皆さんに説明する機会は設けないといけな。その後の経過についても随時お伝えしていきたい。前回の活用計画を策定した際は新型コロナウイルスの影響もあり、このような形で説明する機会を作れなかった。その反省を踏まえて、段階ごとに意見聴取、説明を行っていきたい。

しかし、意見には真逆の意見がある。それらすべての意見を叶えることはできず、町として出す方向性は一つしかないことはご理解いただきたい。

学校教育に関しても、小中高生などから意見を聞くことも必要かと思っている。

【意見】

温泉施設が芽室町からなくなった。プールに温浴施

設はあるが、多くの利用者はいないと聞いている。町長も新嵐山に関してゼロベースで考えるとの話もあったため、もしお金をかけるのなら温泉を掘るくらいの意気込みでやってほしい。温泉があり美味しい料理があって初めて客が集まると思う。

また、日高山脈が国立公園化されるということで、新聞を見ていると中札内村が先んじて色々を行っているようである。町長も色々と考えられているとは思いますが、国立公園化されると世界から注目され、登山客も増えると思われる。その休憩地点として新嵐山を整備するなど、判断材料としても良いと思う。

ゼロベースからせつかく町民のお金を使ってやるのであれば、はっきりした計画を持ってやるべき。

【町長】

新嵐山の場所は日高山脈からの岩盤が固く、温泉は難しいと聞いている。ただ、今は温泉を持ってきて運営している浴場もあるため、可能性として考えたい。新嵐山が良いのか、まちなかが良いのか、可能性は探っていきたいが、町営での運営は考えていないので、民間事業者のお力をいただきながら、担っていただけるところはないか考えたいと思っている。

日高山脈の件はあまり動きが見えてなくて申し訳ない。展望台の雑木を切り、景観は少し変わった。新嵐山をアクティビティセンターのような形にすることも考えられると思っている。今後も事業を実施していきたいと思っている。

【意見】

町内会長をやらせていただいている観点から、鉄南のコミュニティセンターのことでお願いがある。南コミュニティセンター、東めむろコミュニティセンター、西コミュニティセンターは、各町内会が集まって、町からお金をいただきながら管理人を独自で探して運営しているという状況。現状を話すと、なかなか管理人さんが見つからない。南はこれまで一人でやっていて、管理体制が行き届かないということで、一人に任せるのではなく二人体制にした。募集しても人が集まらないので、今やっておられる方ができなくなったらコミセン自

体の管理運営ができなくなってしまうので閉鎖せざるを得ないのかなと思っている。そういった形にならないように、公民館の管理体制のように、民間に委託してやっていただければどうかと思っている。また、まちなかにあるコミセンの計画もあると思うが、ぜひ進めてもらいたい。今ある施設が無くなって困るなどの意見もあるかと思うが、古い施設は経費もかかるため、統廃合して無駄な経費をかけないということは基本だと思う。

【副町長】

コミュニティセンターの管理体制に関して、人材がなかなか確保できないという事実は十分理解している。地域の皆さんが自分たちの施設として管理して使っていただくということが理想だが、なかなか現実にはそうはいかない。なんとかうまく予約や管理などをできるように模索しているところであり、もう少しお時間をいただきたい。一部管理人の手当てを見直しさせていただいたが、お金ではない部分もあるので、そこも十分協議していきたい。

施設の統廃合については、こういう時代であり、財産をいつまでも持ち続けるのは非常に負担になってきているのは事実。一部エリアごとに統合したいと考えていて、今ある施設を無くすことに対する意見はあるが、町としても効率的な運用をしていきたいと考えている。皆さんにとってより良い形を話し合いによって進めていきたい。

【意見】

スキー場に関して。芽室町としてはスキー場をどうにかしたいという思いがあると思うが、雪が降らなくなってきており、少子高齢化もある。リフト代も上げないといけない。利用客を集めないといけないと考え、運営の仕方を考えないといけない。ハーフパイプを設置したり、小さい大会ができたりするようになると人が集まってくるのではないかな。人気が出ると世界にも繋がる可能性がある。

【町長】

初心者や子どもを呼ぶような形で家族向けなど、

絞ることも必要だと考えている。

【意見】

担い手は第三セクターの形で町も関わっていくことはこれからも変わらないのか。

【町長】

担い手先を第三セクターにすることは考えていない。ただ、町として新嵐山を所有しており、それを手放すつもりはない。売ったり貸したりして民間に自由にやってもらった方がいいという意見もあるが、そうしてしまうと赤字になった時にすぐ撤退されてしまう恐れがある。町として責任を果たさないといけないので、指定管理や委託などの手法でお願いしていくイメージである。

12時00分終了



【MMM 後の Googleform による意見】

- 1) 基本は冬のスキー場の再建からスタートするのかなと思いますが今回会場にて話しましたが、気候変動による運営期間の影響、高齢化、少子化による利用者の減少を考えたスキー場のあり方を考える事の必要だと思います。スノーボードなどハーフパイプ等での冬のスノー競技の大会などのイベント、10~20代の集客、オリンピック種目でもあり道東の拠点にでもなれば? mont-bell を利用して! 海外にも繋がるかも? 子供スキー教室(スノーボード含)の充実なども。
- 2) スキー場の運営の適正化が認められてから次のス

テップで良いのでは？

3)人件費、施設費に大幅な荷重がかかる宿泊事業は継続しても現建物ではかなりの改修工事費用が見込まれ、今まで同様に足枷となりかねないし新規にしても同様だと思います。

一時のスポーツ合宿利用も現在の町内施設では厳しいものと感じますし。団体を呼べないと宿泊施設はかなりきついですよね。

4)では、夏あの自然をどう活かす？

夏は今まで同様に、キャンプ、グランピング、ドックラン、パークゴルフは有効的だと思うしバーベキューハウスも町内会としては利用し易かったです。

またキャンピングカーで全国を周る人達も増え道の駅利用者も多い様です。現在来客駐車場(フリースペース隣)に電源サイトを設置して集客のプラスにするのも良いかと。環境問題のひとつ自動車の電氣化も有るのでスタンド(電氣)も有るとこれからは良いかも？上美生地区の人にも使って頂ける。

5)ロッジ、管理棟の再利用か新築でロッジ内は食堂、飲食のみ

またキッチンカーなどが、自由に使えるスペース(有料)など、野菜販売スペースもあっても良いのでは(個人で)、企業も必要ですが、個人の活動も取り入れてはどうでしょう。

参加型の嵐山スカイパークにと思いました。

お金のことは詳しくないので、こんな意見を上げてみました。